

採光上手な
気持ちのいい
住まい

石井正博+近藤民子
(設計事務所アーキプレイス)

神奈川県・千葉さんの家

中庭から自然を取り込み 囲まれた土地の弱点を克服

中庭の光と風が
開放的な空間を演出

約45坪の敷地面積は狭いというわけではないが、問題となつたのは周囲を8軒の家に囲まれている敷地条件。からうじて目線が抜けるのは道路に面した北側のみで、ほかの3方向はすべて隣家が近接している。

「外からの視線を遮りつつ、明るく風通しの良い家が希望でした」と話す千葉さんご夫妻はともに60代で、25歳の次女との3人暮らし。困難な土地条件での家づくりを始めるにあたって、まずは新宿の「OZONE家づくりサポート」を訪問。3人の建築家によるコンペで石井さん+近藤さんのシンプルなデザインが気に入り、設計を依頼したという。

石井さん+近藤さんが提案したのは、中庭を設けて室内に光と風を取り入れ、開放的な内部空間を創造するプラン。外部に窓をとれない代わりに、中庭に向かって大きな窓を設け、緑豊かな庭の景色を望めるよう配慮している。なかでも印象的なのは1階のLDK。和の趣をたたえるリビングとモダンなダイニングキッチンが中庭を囲むように配され、窓を開け放てば、周囲の視線を気にせずに屋外の開放感が満喫できる。さらに、2階の南側には広々としたバルコニーを設置。ご主人の部屋からフラットにつながる屋外空間は、採光や風通しはもちろん、目線の広がりも確保している。

水回りや玄関、2階の次女の部屋など、建物の北側部分には採光を考慮。家中のいたるところに、光と風を取り込む工夫が施されている。



①家族が集うダイニングはシンプルな内装で統一。中庭に面しているため屋間は照明がなくても十分明るい

家族の将来を考えた柔軟性のある住まい

千葉さんがこの土地を購入したのは約15年前。これまで駐車場として利用してきたが、今後の暮らしを考え、家を建てることに決めたと。『自家営業なので、以前は1階が仕事場、2階が生活スペースでした。これから高齢になることを考えると、1階で暮らせる家がいいと思ったんです』とご主人。将来を見据えた設計は随所に見られる。1階だけでも生活ができるよう水回りを集約し、バリアフリーの床や間口の広い引き戸を採用。トイレや洗面スペースは広々とした車椅子対応とし、全面床暖房や外断熱、ペアガラスの導入で熱効率にも配慮している。

2世帯住宅の可能性も視野に入れ、2階のバルコニーは将来の増築スペースとして、部屋に改修できるよう設計。2階にもトイレと洗面スペースを設け、今後の家族の変化に対応できるよう考慮されている。光と風に満ちた千葉さんのお宅は、これから家族の生き方に沿って変化していく「息の長い家」でもあるようだ。



③床座り式の落ち着いたリビング。窓から庭の緑が見渡せる

設計のポイント 1 囲まれた敷地だから 中庭を設けて開放的に

周囲を8軒の家に囲まれているため、中庭を設けて開放的な空間を確保。外部からの視線を遮断しつつ、中庭に向かって大きく開かれた窓から、風と光を取り入れている。1階では、LDKと奥様の部屋を中庭の周囲に配置。どの部屋からも中庭の緑豊かな木々が眺められ、屋内にいながら外を感じられる空間となっている。



設計のポイント

玄関からキッチンへの動線をスムーズに

リビングを通りたくない、玄関からダイニングキッチンや水回りへ移動できる動線を確保。来客の際などに気を使うことなく生活できるよう配慮されている。また、浴室、脱衣室、洗面コーナー、ユーティリティ、キッチン、サービスヤードを一直線に配置することで、家事動線を効率化している。



④トップライトから光が差し込む1階の洗面コーナー。車椅子でも使えるよう広いスペースが確保されている

⑤キッチンから浴室へと続く通路。螺旋階段を曲線的に囲む壁に施されたグリーンのタイルが印象的



設計のポイント

光を通す素材を使い自然光を取り入れる工夫を

エントランスをはじめ、洗面コーナーやトイレ、2階の次女の部屋など、建物のいたるところに半透明のポリカーボネートを使用。外部の視線から室内を守りつつ、自然光を取り入れて十分な明るさを確保している。また、インテリアの要素としても機能し、なかでも2階の洗面コーナーは、グリーンのタイルとの調和が美しい。

⑥2階南側の広いバルコニーに面したご主人の部屋。建具を開け放てば、隣接する予備室と一緒に使うこともできる



⑦北側に面した次女の部屋。窓にはポリカーボネートを採用し、道路側からの視線を遮りながら明るさを確保している

総工費●3100万円

坪単価●70万円

別途工事費●80万円

設計・監理料●300万円

総額●3480万円



主な素材

外部仕上げ

屋根●ガルバリウム鋼板 硬ハゼ葺、シート防水
外壁●ガルバリウム鋼板 角波葺ほか

内部仕上げ

玄関●床／パイン無垢フローリング、壁／ルナファーザー AEP塗装、天井／ルナファーザー AEP塗装
リビング●床／パイン無垢フローリング、壁／天然土壁 コテ塗、天井／針葉樹合板張
ダイニング・キッチン●床／セッタ質タイル貼、壁／天然土壁 コテ塗、天井／ルナファーザー AEP塗装
1F個室●床／パイン無垢フローリング、壁／天然土壁 コテ塗、天井／シナ合板張
2F個室●床／畳敷、壁／天然土壁 コテ塗、天井／シナ合板張
子供室●床／パイン無垢フローリング、壁／シナ合板張、天井／シナ合板張
バスルーム●床／白角タイル貼、壁／モザイクタイル貼、天井／バスリブ
トイレ●床／白角タイル貼、壁／モザイクタイル貼、天井／シナ合板張

主な設備機器

キッチン●キッチン俱楽部、日立、松下電器
照明器具●コイズミ、オーデリック、山田照明
衛生機器●ABC、CERA、INAX、TOTO
冷暖房機器●ダイキン

設計●設計事務所アキプレイス 石井正博 近藤民子

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-36-11
ドエルヤマト302

Tel 03-3377-9833 / Fax 03-3377-9834
e-mail archiplace@mbg.nifty.com

URL http://www.archiplace.com

施工●(株)宝建設 Tel 044-877-3861
プロデュース●OZONE家づくりサポート Tel 03-5322-6500

ARCHITECT
石井正博 いいい・まさひろ
PROFILE



1962年広島県生まれ。広島大学工学部第四類建築学課程卒業。CORE建築都市設計事務所、石堂一級建築士事務所等を経て、1997年設計事務所アキプレイスを設立。

近藤民子 こんどう・たみこ
PROFILE

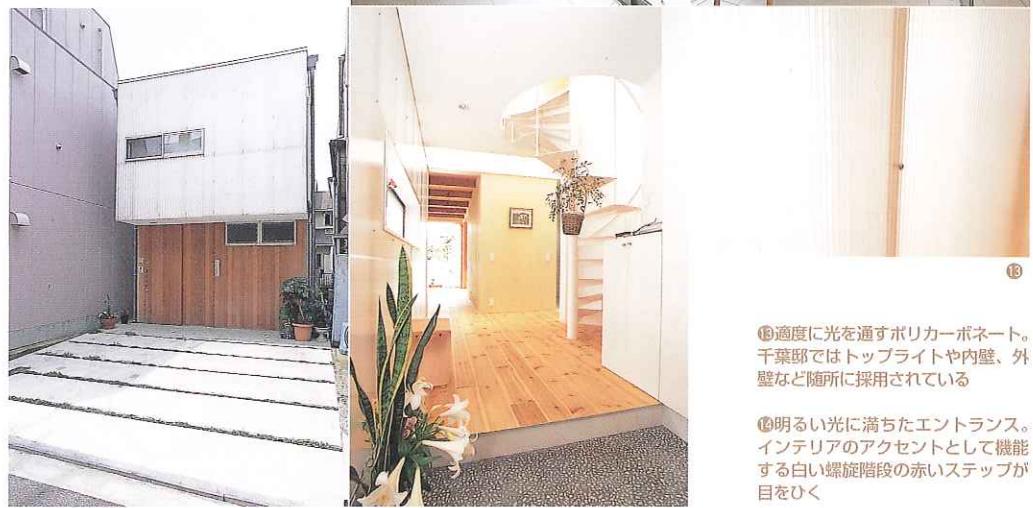
1969年大阪府生まれ。明治大学工学部建築学科卒業。一級建築士事務所、ダンスを経て、2003年設計事務所アキプレイスに参加し、2004年よりパートナーに。

撮影●大内克志 取材・文●森合紀子

⑩中庭に面した奥様の部屋。窓を開けると心地よい風が通り抜け、庭の緑を眺めることもできる

⑪中庭を望む開放的なダイニングキッチン。リビングとの間はポリカーボネートで仕切ることもできる

⑫キッチンの横に設けられたサービスクローク。ダストボックスを設置するなどさまざまな用途で使える



⑬適度に光を通すポリカーボネート。千葉邸ではトップライトや内壁、外壁など随所に採用されている

⑭明るい光に満ちたエントランス。インテリアのアクセントとして機能する白い螺旋階段の赤いステップが目をひく

⑮ポリカーボネートと木の対比が印象的な外観。夜は半透明の壁から室内の光が洩れて趣を増す

